

令和5年第9回清瀬市教育委員会定例会会議録

令和5年第9回清瀬市教育委員会定例会が令和5年9月27日（水）午前9時に招集された。出席委員、議事の概要は次のとおり。

- 1 日 時 令和5年9月27日（水）午前9時
- 2 場 所 市民協働ルーム
- 3 付議案件 別紙議事日程のとおり
- 4 出席委員 坂 田 篤 （教育長）
宮 川 保 之 （教育長職務代理者）
粕 谷 衛 （委員）
尾 崎 啓 子 （委員）※日程第4の途中で退室
鈴 木 美 紀 （委員）
- 5 事務局 南 澤 志 公 （教育部長）
大 島 伸 二 （教育部参事兼教育指導課長）
馬 場 一 平 （教育部参事兼教育支援担当課長）
宮 本 央 子 （教育企画課長）
山 口 由 希 （図書館長）
長谷川 奨 （指導主事）
宮 野 将 史 （指導主事）
- 6 書 記 鈴 木 和 也 （教育企画課主事）

令和5年第9回清瀬市教育委員会定例会

令和5年9月27日(水)

市民協働ルーム

定例会

日程第1	会議録署名委員の指名(鈴木委員)		
日程第2	教育長報告		
日程第3	教育委員報告		
日程第4	報告事項 1	令和5年度学力調査結果概要について	指導主事
日程第5	報告事項 2	令和5年度1学期の長期欠席・いじめ等の状況について	教育支援担当 課長
日程第6	報告事項 3	スクールバス運行业務委託について	教育支援担当 課長
日程第7	報告事項 4	これからの清瀬の図書館を創造する会(第2回)について	図書館長
日程第8	報告事項 5	新型コロナウイルス感染症・インフルエンザの感染状況について	教育企画課長
その他			

議事の日程並びに議事の概要並びに議決事項

開会

坂田教育長が開会を宣言

日程第 1 会議録署名委員の指名(鈴木委員)

鈴木委員を指名

日程第 2 教育長報告

教育長 9月22日に清瀬第四小学校へ教育委員会 A 訪問を行った。
図書館を使った調べる学習コンクールの最終審査を行った。

日程第 3 教育委員報告

粕谷委員 清瀬第四小学校へ教育委員会 A 訪問を行った。校長先生の考えが学校へ浸透していると感じた。

鈴木委員 清瀬第四小学校へ教育委員会 A 訪問を行った。子供たちがとても落ち着いていて、授業への態度も前向きで意欲的であると感じた。

尾崎委員 全国の市町村教育委員会研究協議会へ参加した。多くの市で地域連携やコミュニティースクールに対する課題が出ていた。

宮川職務代理者 報告はありません。

日程第 4 報告事項1 令和5年度学力調査結果概要について

宮野指導主事 全国学力・学習状況調査の結果についての報告を行う。小学6年生は国語と算数、中学3年生は国語と数学と英語を行った。平均正答率は小学生の国語と算数、中学生の国語が都平均及び国平均を下回り、中学生の英語が全国平均を上回るという結果だった。また、中学校の数学は全国平均と同じという結果だった。

小学校の国語と算数、中学校の国語と数学において似た傾向の課題が見られる。情報の読み取りや比較分析、整理してまとめたことや自分の考えを表現すること等、思考や判断力、表現力に関わる事柄について課題が見られた。

各学校で資料を基に分析を行い、授業改善推進プランを作成している。

鈴木委員 どちらの課題も国語の話す、聞く、言葉を大事にするというところにポイントがあると思う。言葉を理解して発表することが大事になってくる。小学校ではスピーチを行う事があるが、考えを伝えるという点では弱い部分もある。話す聞くの授業改善もやってもらえると良いと思う。

粕谷委員 毎年小学校の正答率は低く、中学になると上がってくる傾向があるが、その理由を各学校で分析を行う等で明確になると正答率の上昇にも繋がっていくと思う。

- 宮野指導主事 中学校でポイントが上がる要因としては家庭学習の量が多くなることが挙げられると考えている。
- 教育長 清瀬市では十数年ほど、同じ傾向があり対応していく必要があるが出来ていない。議論を行って具体的な対策を打つ必要がある。
- 宮川職務代理者 昨年度の授業改善プランについて成果と課題を整理して、今回の学力調査の結果に基づいたプランを行う必要があると思う。
学校によって無回答の数が違ってくると思うのでその部分についても課題を整理する必要がある。
学校経営上の課題や指導改善上の課題を整理して、授業改善プランに反映されているかチェック機能が必要であると思う。
- 教育長 学力調査の分析については全員協議会等で、別途時間を確保して教育指導課と一緒に議論を行い、具体的な方策を決めていきたいと思うが、教育委員のご意見を伺いたい。
- 粕谷委員 賛成
- 鈴木委員 賛成
- 宮川職務代理者 賛成
- 教育長 学力調査については具体的な対応策を含め議論をする時間を別に設けることとする。

日程第 5	報告事項2 令和5年度1学期の長期欠席・いじめ等の状況について
-------	---------------------------------

- 教育支援担当課長 長期欠席調査では小学校は24名、不登校出現率は0.6%、昨年度の同時期と比べてほぼ同じ割合となっている。
中学校は78名、不登校出現率は4.4%、昨年度の同時期と比べて1%増となっている。
フレンドルームの登録者数は27名、手続き中が14名で昨年度の同時期と比べて、微増している。
現在スクールソーシャルワーカーが中心となって、スクールカウンセラー、教育相談室、フレンドルーム、就学相談、子ども家庭支援センターなどの各関係機関で情報を共有しながら支援している。
いじめの状況は小学校35件、中学校10件が認知されている。この件数は現在調査中のケースも含めている。
命の週間について、本市では2学期と3学期の開始1週間を命の週間と位置付けており、9月の中旬にも実施した。各学校で児童がいつでも相談できるようにポストや投書箱を設置する等の取組を行った。
8月の下旬に防災教育の特別研修会を行った。関東大震災から100年の節目であり、自分の命を守る取り組みということで、様々な工夫をした避難訓練等を行った。
- 粕谷委員 しあわせ未来センターには様々な機関が一体化した効果が今後出てくることを期待する。

- 鈴木委員 いじめは起こりうるものとして組織で対応するという考えはとても大事だと思う。件数の問題ではなく、早期発見早期対応で未然防止や子供たちの人間関係をつなげる開発的プログラム等にも力を入れていただきたいと思う。
- 宮川職務代理者 命の週間について、各学校の実施予定を事前にいただきたい。
いじめについて、各学校で専門委員会を設置しているので、実際の活動や回答については記録を残し、委員会に所属しない職員にも情報共有を行う事が不可欠であると思う。
- 教育支援担当課長 命の週間について、可能な限り学校からの情報収集を行い情報提供できるようにしたいと思う。
いじめの防止の対策委員会については生活指導主任会等を通じて日頃より指導助言を行っている。今後も引き続き対応していきたいと思う。
- 教育長 教育相談室主任等を交えた協議の場が必要であるため、具体的な対策を行い、実行評価検証を行いたいと思う。事務局は早急に日程調整を行っていただきたい。
- 宮川職務代理者 生活指導主任会だけでなく校長会でも取り上げていただきたい。

日程第 6	報告事項3 スクールバス運行業務委託について
-------	------------------------

- 教育支援担当課長 スクールバスの運行業務について持続可能な形で進めるため、業務委託を行う事とした。これまでバス2台で行っていたものをスクールタクシーという形で小回りの利くタクシーへと変えて、より機能的に子供たちを特別支援学級に送迎できるシステムを構築している。

日程第 7	報告事項4 これからの清瀬の図書館を創造する会(第2回)について
-------	----------------------------------

- 図書館長 9月26日に第2回これからの清瀬の図書館を創造する会を開催した。これからの図書館サービスの方向性について4本の柱を設けた。知的好奇心を満足させるサービス、市民と共に歩み他の機関と交流する、子供たちに読書の楽しみを広げるサービス、ニーズをとらえたサービスという大きな柱4本で事業を行う事とするとした。
詳しい報告は後日行いたいと思う。
- 教育長 後日、詳細な報告をしていただきたい。

日程第 8	報告事項5 新型コロナウイルス感染症・インフルエンザの感染状況について
-------	-------------------------------------

- 教育企画課長 8月の末からインフルエンザで学級閉鎖になった小中学校のクラスは、合わせて6校、19クラス、コロナが原因で臨時休業措置をとった小中学校は合わせて3校、6クラスあった。学校には地域の感染状況を共有するとともにさらなる感染症対策をお願いした。
中学校1校において修学旅行先でインフルエンザを発症した生徒が6名いた。該当の生徒は保護者にお迎えに来ていただいた。
- 教育長 詳細の情報提供が必要であれば教育企画課へご連絡ください。

閉会

坂田教育長が閉会を宣言

閉会 午前9時35分
令和5年9月27日

上記のとおり会議の顛末、大要を記し相違ないことを証する。

清瀬市教育委員会

教 育 長

教 育 委 員